



ゆめほたる「環境読書感想文コンクール 2023」 結果発表

ゆめほたるでは、読書を通して環境問題や自然環境に関心をもってもらう活動として、「環境」をテーマとした読書感想文コンクールを実施しています。今年は 39 作品 のご応募がありました。その中から、厳正なる審査の結果、小学生部門で最優秀賞 2 作品、中学生部門で入選 1 作品、ゆめほたる賞 1 作品、審査員特別賞 3 作品を選出させていただきました。ご応募いただいた皆様、取りまとめてご応募いただきました先生方には、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

【最優秀賞】

◆小学校 3-4 年の部 小川 佳穂 石川県野々市市立野々市小学校 3 年
題名『のこさず食べよう』 「給食室のいちにち」 大塚菜生 (著) 株式会社少年写真新聞社

◆小学校 5-6 年の部 恩田 彩蓮 東京都板橋区立若木小学校 6 年
題名『「平和」と「自然」と「芸術」』 「ぼくたちの緑の星」 小手鞠るい(著) 童心社

【入選】

◆中学生の部 竹下 有希 甲南女子中学校(神戸市) 3 年
題名『はじめてのエシカル』 「はじめてのエシカル」 末吉 里花(著) 山川出版社

【審査員特別賞】

◆中学生の部 高島 那々泉 甲南女子中学校(神戸市) 3 年
題名『本当のエコ活動から始めよう』
「これってホントにエコなの？」 ジョージーナ ウィルソン=パウエル (著) 東京書籍

◆高校生の部 村澤 瑠依 早稲田実業学校高等部(東京都国分寺市) 1 年
題名『海はとてもきれいだった』 「苦海浄土 わが水俣病」 石牟礼 道子 (著) 講談社文庫

◆高校生の部 小倉 果穂 島根県立松江北高校 2 年
題名『これからの「食生活」について考えた』
「ぼくはワーバーで捻挫し、山でシカと闘い、水俣で泣いた」 斎藤 幸平(著) 株式会社 KADOKAWA

【ゆめほたる賞】

◆小学校 5-6 年の部 伊部 心和 大阪府能勢町立能勢ささゆり学園 6 年
題名『カラスと人間』 「カラスのいいぶん 人と生きることをえらんだ鳥」 嶋田泰子(著) 童心社

国崎クリーンセンター ゆめほたる

